



# ナマズの知恵袋

平成 17 年(2005 年)4 月 1 日  
編集・発行 滋賀県立図書館

このところ、ニュースで気になるあの話題・・・。

データや数字で確かめてみましょう。

ニュースその他で話題にのぼる最近の動向。図書館にある統計資料を使って数字で確かめてみましょう。そうすれば、ニュースをもっと楽しめるはず。参考図書以外にも、水資料や滋賀資料、雑誌などの中にも役立つ資料があります。では、話題ごとにどんな資料が参考になるか、みてみましょう。 [ ]内は請求記号

このところ、異常**気象**のようだ。夏の酷暑、加えて大地震や津波など**災害**も多い。そこで、過去数年間の推移を調べたい。あわせて主な災害の被害状況も知りたい。

『理科年表』国立天文台編[R-4059-リ]

毎年発行。気象庁・国立環境研究所・国立天文台の3つの機関の協力による自然界のデータブック。

『滋賀県の気象(月報)(年報)』

『滋賀県の地震』彦根地方気象台

滋賀県内のデータを詳しく

調べたい場合は、こちらで。

参考資料室のカウンター

にあります。

『最近10ヶ年間の災害統計 昭和 63

年～平成 9 年』建設省河川局[YB-3693-サ]

公共土木施設災害について、実態分析に役立つ基礎資料。異常気象別災害復興費なども掲載。

『水害統計要覧』国土交通省河川局

[YB-5174-ス] 毎年度発行。全国の水害

被害についてのデータ。項目は、河川等種別被害、水害源別被害、市部・郡別等被害など。明治以降の水害被害額等の推移も掲載。

「このところ、CO<sub>2</sub>の削減など**地球温暖化**対策や、**環境**に対する関心が高まっている。日本や世界各国の**エネルギー消費**の状況はどうなっているのだろう。

『環境白書 資料編』滋賀県 [S

-DC00-03] 毎年度発行。項目は、琵琶湖の水質、河川・その他の湖沼の水質、大気、騒音・震動、環境アセスメント、など。県民が参加する「県民清掃運動実施結果」についても掲載されている

『エネルギー・経済統計要覧』日本エネルギー経済研究所 [R-5016-エ] 毎年度発行。エネルギー問題の分析に役立つ。項

目はエネルギーと経済、エネルギー源別需給、世界のエネルギー・経済指標、超長期統計(例:1885年～2002年)など。家庭用ルームエアコン普及状況なども掲載。

『地球温暖化防止とライフスタイルに関する世論調査』内閣府大臣官房政府広報室

[R-4513-ナ]平成13年、地球温暖化防止とサマータイム制度に対する国民意識を把握するため行われた調査をまとめたもの。

このところ、未婚率の増加がよく話題にのぼっている。少子化や高齢化社会に対する不安は、人ごとではない…。日本の人口を年齢ごとに知りたい。

『国勢調査報告』（第1巻～第10巻）

『国勢調査 編集・解説シリーズ』（.1～.9）総務省統計局 [R-3581-コ] 5年ごとに行われている国勢調査結果をまとめたもの。平成17年には18回目の調査が実施される。国内の人口世帯などの状況を地域別に見ることができる。

『日本統計年鑑』平成17年 総務省統計局 [R-3510-ニ] 毎年度発行。大正9年から平成15年までの年齢別の人口が10年ごとに掲載されている。ほかにも、基本的な統計が27章にわたって体系的に収録されているので、すばやく調べるのに便利。

『滋賀県統計書』滋賀県 [SB-AN00-02]

毎年度発行。12章からなる滋賀の総合データ集。

『滋賀県人口推計年報』滋賀県 [SB-AN00-02]

毎年10月1日現在で作成。滋賀県の人口概要・動態などを把握できる。平成17年4月1日現在では、平成16年10月1日分が最新のもの。

～ ナマズのまめ知識 ～

滋賀県および県内の市町村の毎月1日の推計人口は、前月分まで、滋賀県統計課のホームページで見ることができます。県内の統計データを知るには大変便利なホームページです。アドレスは、次のとおり。

<http://www.pref.shiga.jp/data/>

このところ、戦後60年を振り返る内容の記事や番組が目につく。街を歩いているも、スラッとした若者が多くなった。体型だけでなく国民意識もずいぶん変化してきたのではないだろうか。現代人の生活意識にも興味がある。

『数字でみる日本の100年 第4版』財団法人矢野恒太記念会(国勢社) [R-3510-ス]

『数字でみる戦後50年日本のあゆみ 政治・経済・産業・生活』(PHP研究所) [R-3510-ス] 各々、20世紀、戦後50年間の日本のあゆみを、数字やグラフでたどることができる。

『平成15年 国民生活基礎調査』(厚生労働省大臣官房統計情報部) [RB-3655-コ] 3年に一度大規模な調査を行っている「国民生活基礎調査」の結果をまとめたもの。世帯が、調査時点の暮らしの状況を総合的にみてどう感じているかの意識についての調査結果も。

『勤労者の暮らしと生活意識データ集』『熟年シニアの暮らしと生活意識データ集』『女性の暮らしと生活意識データ集』(株式会社生活情報センター) [R-3655-シ] 官庁データに加えて、民間企

業が独自に行っている調査結果も多く掲載している。現代人のなかでも、「勤労者」「熟年・シニア」「女性」それぞれに特徴的な項目について、生活意識に関するデータをまとめたもの。

『アンケート調査年鑑2004年版』

竹内宏 編(並木書房) [R-3655-ア] 毎年発行。民間企業によるアンケート調査結果についてまとめたもの。現代人のニーズを把握するために参考になる。調査対象 調査発表時 調査元の連絡先がわかるアンケート調査一覧 テーマ別索引・総索引がある。

『月刊世論調査』内閣府大臣官房政府広報室 [P(雑誌)] 世論調査結果を、毎月

違ったテーマでまとめたもの。「個人情報保護」「国民生活」「証券投資」「文化・森林と生活」「農産物貿易」などについて、とりあげている。